

淀川水系流域委員会 第 86 回運営会議（2007. 1. 30 開催）結果報告		2007. 2. 6 庶務発信
開催日時	2007 年 1 月 30 日（木） 11:00～12:00	
場 所	大阪府中央公会堂 2F 第 8 会議室	
参加者数	委員 10 名（委員長、各部長、副部長、委員長が指定した委員）、河川管理者 3 名	
<p>1. 検討内容および決定事項</p> <p>①庶務より報告</p> <p>庶務より本日の出席委員について以下の報告を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日は、21 名から出席連絡があり、定足数の 13 名はクリアしている。 <p>②本日の会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日 14:30 より開催する「第 56 回委員会」の進め方について <ul style="list-style-type: none"> ・「1）ダム等の管理に係わるフォローアップについて」について 各テーマ担当から 4 ダムについて特徴的な内容について説明をしてもらう。 ・「2）利水水需要管理、意見聴取・反映、水位操作に関する意見について」 各部長より説明をもらう。「水需要管理の実現に向けて」については金盛委員より反対意見が出されているため、提出者から直接説明を求め少数意見等で意見書に収録するかを委員会で検討する。 「琵琶湖の水位管理をめぐる論点と課題」については、メール等では意見募集したが十分な議論が出来なかったため、このあとの意見交換会で修正箇所の説明を西野リーダーよりしてもらい各委員の意見を聴取する。 ・「3）次期委員会への申し送りについて」 淀川部会のまとめ方が他の部会と異なっているが、時間的なこともあり、各部会でのまとめ方を尊重する。 ・「4）事業中の 5 ダムについて当面実施すべき施策について」 それぞれのダム担当から説明してもらい、「おわりに」の部分については委員会では詳細な説明を避け、文言修正意見等については意見を出してもらい検討する。 ・次期委員会への要望について 委員長から挨拶文（挨拶 委員の任期満了にあたって）が紹介された。以下の点を修正の上委員会では委員のみに配り、口頭で委員長より読み上げる。 【修正箇所】 第 4 段落：徹底的な情報公開→徹底的な情報公開・住民参加の実施、運用→運営 <p>なお、各意見書等について意見が出された場合は、最終的に委員長に一任し、修正見直しを行ったものを整備局に提出する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>		

※結果報告は主な決定事項等の会議結果を迅速にお知らせするために庶務から発信させていただくものです。